

TR-21-13 検査と信頼性評価（平成 26 年 1 月 14 日～1 月 31 日） Inspection and Reliability Evaluation

レクチャー：船山 正視

研修内容：日本の石油産業、プラントライフサイクルエンジニアリング、製油所のメンテナンス管理、静機器の保安全管理、損傷と対策、圧力容器の材料特性と品質管理、パイプ、チューブの材料特性と品質管理、最新の非破壊検査技術と検査実習、製油所における信頼性管理、損傷事例と対策、製油所の装置とタンクの保全と補修技術、装置の水管理と防食技術、高経年プラントの安全性と信頼性の確保、グループ討議 他

実地研修先：太陽石油・四国事業所、神戸製鋼所・高砂製作所、新日鉄住金・尼崎製造所、非破壊検査・本社、昭和四日市石油・四日市製油所、新興プランテック・本社

参加国：インドネシア、イラク、クウェート、メキシコ、ミャンマー、ナイジェリア、カタール、サウジアラビア、スーダン、ベトナム

11ヶ国 合計 17名



IT-1-13 製油所における定期整備と日常管理 (平成 25 年 11 月 25 日～ 12 月 6 日)

Turnaround and Inspection

レクチャー：斉藤 博光

研修内容：日本の石油産業、製油所の保安全管理と設備管理技術、最新の検査技術と検査実習、圧縮機の製作技術と診断・補修技術、装置とタンクの保全と技術、材料検査と補修技術、最新の保全技術と効率的な保安全管理、保全の計画とスケジュール及び定期整備の体制と運用、コントラクターの役割と実行体制及び技術と人材育成 他

実地研修先：非破壊検査・本社、神戸製鋼所・高砂製作所、新興プランテック・本社、日揮・横浜本社、出光興産・千葉製油所、山九・メンテナンスセンター

参加国：コロンビア、エクアドル、イラク、ミャンマー、ナイジェリア、パキスタン、タイ、ベトナム、イエメン

9ヶ国 合計 10名



IT-2-13 財務管理 (平成 26 年 1 月 20 日～ 1 月 29 日)

Finance & Accounting Management

レクチャー：神保 雅之

研修内容：日本の石油産業、原油輸入、中継と備蓄基地、製油所と製品出荷設備、ビジネススキル・ワークショップ：交渉における戦略の立案、財務会計、購買、リスクマネジメント（マーケティング、トレーディング、石油デリバティブ）、精製用原油選択

実地研修先：JX 日鉱日石エネルギー・水島製油所、JX 日鉱日石石油基地・喜入基地

参加国：UAE、イラク、カタール、インドネシア、ベトナム、ナイジェリア、イエメン、カザフスタン、カンボジア、エクアドル、タイ

11ヶ国 合計 20名



IT-3-13 製油所保安全管理のための TPM 活動 (平成 26 年 1 月 14 日～ 1 月 24 日)

TPM Activities for Refinery Maintenance Management

レクチャー：刀禰 文廣

研修内容：日本で開発された TPM (Total Productive Maintenance (Management)) 活動について、産油国の製油所運営において、その関心が高まっている。そこで、要望に応えるべく本年度新設したプログラムである。目的は、製油所の機器の性能のみならず、製油所の運転、保全、技術部門の機械技術者、プロセス技術者の意識変革を促すものである。最初の要点は、日本の会社で創設された TPM による保安全管理、安全管理について、第 2 の要点は日本で行われている改善、TPM 活動の実例をもとに改善と TPM について理解をする。

実地研修先：① 山九(株) メンテナンスセンター；コントラクターの役割と実行体制及び技術

② (株)日本製鋼所 室蘭製作所；圧力容器の製作と最新技術

③ 北海道石油共同備蓄(株) 北海道事業所；タンク開放検査、TPM 活動

④ 出光興産(株) 千葉製油所；製油所管理のための TPM 活動改善活動事例

⑤ 日揮(株) 横浜本社；最新の保全技術と効率的な保安全管理

参加国：エクアドル、インドネシア、カザフスタン、クウェート、リビア、ミャンマー、ナイジェリア、パキスタン、サウジアラビア、スーダン、ウズベキスタン、タイ、ベトナム

13ヶ国 合計 18名

